

海外発注可 納期相談 企画力自信有 コスト相談 オンライン技術 メイデンジャパン 試作可小ロット 量産対応



キッコエース(KA)継手、ロックエース(LK)継手等、同社を代表する製品群

東亜高級継手バルブ製造 株式会社

鑄鉄製から合成樹脂製まで 圧巻の製品数を誇る 水関連の総合継手メーカー

時代の潮流をいち早く
察知し製品開発に反映

水にまつわる継手の専門メーカーとして圧倒的な製品数を誇るが、枚方市に本社を置く東亜高級継手バルブだ。大正7年に合資会社東亜高級継手製作所として産声をあげ、鉄管継手の製造をスタート。昭和18年、商工省令により6工場が吸収合併し、株式会社へと改組され、本格的に鑄鉄バルブの製造が開始された。同社の沿革は日本産業の歴史と密接に連携し、その発展に大きく寄与している製品が多数存在する。昭和28年に開発され戦後の復興を支えた可鍛鑄鉄製ドレン継手、高層建築物に対応した昭和54年発表の排水鋼管用可とう継手、近年では圧力排水配管用継手や免震継手システムなど、社会の動向やニーズを的確にとらえた画期的な製品をその時代ごとに生み出してきた。「開発から製造までを一貫して自社で行い、そのプロセスにおいては、より優れたアイデアや高度な技術を積極的に取り入れた開発を行うのが当社の創業以来のモットーです」と内藤末夫社長。鑄鉄だけでなく、和歌山工場では樹脂関連の継手製造も行っており、『継手のスペシャリスト集団』としてあらゆる業種の顧客からの信頼をゆるぎないものになっている。

顧客からの「生の声」を 徹底的に反映させる開発

同社では本社に3名、和歌山工場に1名の開発専門エンジニアがあり、日夜新しい製品開発に情熱が傾けられている。開発の核となるのは、もちろん顧客の「生



溶鉱炉一枚方市に唯一残る「キューボラ」

の声」。そのため営業スタッフと開発スタッフは常日頃から密に連絡を取り合い、開発会議も頻繁に開かれるという。内藤社長はこう語る。『顧客とともに成長する』というのが当社の創業以来の理念。それぞれの技術分野での高度な知識技術を習得することはもちろん、社員の人間形成にも注力しています。やる気のある社員には積極的にチャンスを与えますし、投資も惜しみません」

在阪大学や公的研究機関、また大手企業とコラボレートした技術指導により、現在では120を超える工業所有権を取得している同社。さらなる有益な製品の提供だけでなく、機能の高度化に取り組む研究開発型企業をめざすその姿勢からも、同社の並々ならぬ産業寄与への情熱が感じられる。「決して妥協を許さない堅い信念と熱意をベースに、当社ならではのアイデアを盛り込んだ製品に今後もこだわりたい」と語る内藤社長。「水」という究極のライフラインに携わるメーカーである誇りを胸に、同社はさらなる可能性への挑戦を続ける。

Company Profile

東亜高級継手バルブ製造株式会社

ISO 9001

大阪22

住所 〒573-0132
枚方市野村元町1-37

TEL 072-858-8031
FAX 072-859-2245

創業 大正7年4月

資本金 4,500万円

従業員 55名

代表取締役社長 内藤 末夫

■主な事業内容

鑄鉄製品の製造・販売

■主な取引先

大手樹脂加工メーカー、管工機材商社 等

<http://www.toakoukyu.co.jp>

他社には
負けない

当社のもづくり
セールスポイント

生活文化の向上に役立つことを願い
新しい時代にふさわしい製品を提供

代表取締役 内藤 末夫 さん



『顧客とともに成長する』『技術革新により価値を創造する』『仕事を通じて信頼の輪を広げる』『ライフラインで社会に貢献する』。この4つの経営理念を社員一人ひとりがしっかりと胸にとどめ、製品群の拡充を推し進め、より社会に貢献する企業へ成長したいと考えています。